

調査員会報告書総括表

種目名 (道 徳) No. 1

調査の対象となった図書数	種類数 (8種) 点数 (66点)
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ いじめや情報モラル，食育，国際理解等の多様な題材を教材として扱うことにより，児童が様々な視点で学ぶことができるよう，十分配慮されている。 ◎ 教材冒頭にある，キャラクター「こころん」の発問がよい導入となって教材の世界に入りやすくなっていると同時に，児童に親しみのある絵本やアニメ，活躍している人物を教材として取り上げることで，児童の興味・関心を高める工夫をしている。 ◎ 「出会う・ふれあう」において，書くことで自分の考えを明確にし，話し合いをすることで異なる考えに接することができるような工夫がなされるなど，充実した言語活動が行えるよう配慮されている。 ◎ 低学年では「つながる・ひろがる」が設定されており，中・高学年では「問題を見つけて考える」，教材文，「考えるステップ」がセットとして設定されるなど，問題解決的な学習や体験的な学習ができるように配慮されている。 ◎ 4つの視点の内容項目に関わる教材が偏りなく，バランスよく構成，配列されている。さらに，重点的に指導したい，いじめの防止については直接的教材と間接的教材を組み合わせ続けて学習できるよう工夫されている。 <p>2 学校図書は，次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ いじめの防止や情報モラルに関わる教材をはじめ，先人の生き方や，オリンピック・パラリンピック，キャリア教育，防災・安全教育等の幅広い話題を取り上げるなど十分配慮している。 ◎ 挿絵や写真などの印刷は鮮明であり，全ページにわたり配色やデザイン等がすべての児童にとって見やすく分かりやすいものになるよう，十分配慮されている。 △ 他教科等との関連については，具体的に明記されていないため分かりにくく，配慮が望まれる。 <p>3 教育出版は，次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ いじめの問題を直接扱った教材や情報モラル等を扱った教材のほか，先人の生き方から学べるよう，多様な人材が掲載されるなど十分配慮されている。

調査員会報告書総括表

種目名 (道 徳) No. 2

	<p>◎ スポーツ選手等を取り上げた教材を多く掲載するなど、児童の興味・関心を引く工夫をしている。</p> <p>△ 他教科等との関連については、具体的に明記されるような配慮が望まれる。</p> <p>4 光村図書出版は、次のような特徴がある。</p> <p>◎ 全学年を通じていじめや情報モラルに関する教材とコラムをユニットとして掲載するとともに、日本の伝統文化を取り扱った教材を発達の段階に応じて掲載している。</p> <p>◎ 漫画や写真を取り入れた教材や、有名人の生き方を取り上げた教材を掲載し、児童の興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>△ 目次において一年間の活用時期と指導の重点に応じた配列が示されており、各学校の年間指導計画への反映が難しいことが懸念されるため、教材を弾力的に配列できるような配慮が望まれる。</p> <p>△ 教材文の文字が小さく、分かりにくいため、文字サイズの変更が望まれる。</p> <p>5 日本文教出版は、次のような特徴がある。</p> <p>◎ いじめの防止、情報モラル、生命の尊厳、安全、先人の伝記、スポーツなどの多様な教材が扱われており、児童が様々な視点から考えられるよう、十分配慮されている。</p> <p>◎ 登場人物が教材の最初にイラストで提示されており、すべての児童が内容をとらえやすくなるよう配慮されている。</p> <p>△ 別冊にあらかじめ発問が定められており、児童が自分の考えや思いを自由に表現できないことが懸念されるため、配慮が望まれる。</p> <p>△ 内容項目における教材数については、C主として集団や社会との関わりに関することの教材が多く、D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関することの教材が少ないなどの偏りがあり、各学校の重点内容項目等の実態に合わせにくいため、改善が望まれる。</p> <p>6 光文書院は、次のような特徴がある。</p> <p>◎ いじめの防止や情報モラルなどの現代的な課題について関連教材が充実しており、それらの問題について考えを深めていくことができるよう工夫されている。</p>
--	--

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (道 徳) No. 3

	<p>◎ 発達の段階に応じた教材や活動等が設定されるとともに、教材への理解を助ける工夫が十分に配慮されている。</p> <p>◎ 教材の最後に話を深める問いかけや、話を広げる手立てが示され、充実した言語活動が行われるよう工夫されている。</p> <p>◎ 他教科等の学習活動を素材とした教材が掲載されており、日常生活や環境問題との関わり等を十分意識しながら学習できるよう配慮されている。</p> <p>7 学研教育みらいは、次のような特徴がある。</p> <p>◎ いじめ、情報モラルなどの現代的な課題のほか、様々な分野の人材を取り上げ、自分との関わりで考えを深められるよう、十分配慮されている。</p> <p>◎ いのちや生き方をテーマとし、複数教材を続けて学べるよう配列が工夫されている。</p> <p>△ 保護者と一緒に考えられるような教材の開発や、登場人物の性別が公平になるような配慮が望まれる。</p> <p>8 廣済堂あかつきは、次のような特徴がある。</p> <p>◎ いじめの防止、情報モラル、持続可能な社会など現代的な課題のほか、先人の伝記等の魅力あふれる人物教材など多様な題材が取り上げられ、十分配慮されている。</p> <p>◎ スポーツ選手や著名人の話、先人の伝記、アニメ等を教材化するなど、児童の興味・関心が高まるよう配慮されている。</p> <p>◎ 教材末には「学習の道すじ」が示され、学習のねらいを達成させるための言語活動が行われるように具体的な問いが示されるなど配慮されている。</p> <p>◎ 別冊のノートは内容項目ごとにページ構成され、一年間の学びの中で児童が自ら自己の変容に気づくとともに、教師が評価する際にも活用することができるように工夫されている。</p>
調査方法等	<p>調査員 15 名で、低学年、中学年、高学年を分担し、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>